



福岡県感染症情報ホームページでは、  
感染症発生情報、病原体検出情報などを  
ご覧になれます。

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
担当 中尾 長藤  
直通：092-643-3597  
内線：3065

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第49週（令和7年12月1日～令和7年12月7日）

福岡県感染症情報センター

### ■コメント

インフルエンザの定点当たり報告数が65.56となり、前週と比較して1.34倍に増加しており、今後の動向に注意が必要です。本疾患は、インフルエンザウイルスを病原体とし、患者の咳やくしゃみ等のしぶきに含まれる飛沫を吸い込んだり、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れたりすることで感染し、38°C以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。本疾患を疑う症状がある場合は、早めにかかりつけ医等の身近な医療機関に電話で相談しましょう。本疾患と診断された場合は、外出を控え自宅等で療養しましょう。感染拡大防止のため、手洗い、適切なマスクの着用、こまめな換気、咳エチケット等に努めましょう。

本疾患にかかった小児・未成年者において、薬の種類や服用の有無に問わらず、急に走り出す、部屋から飛び出す等の異常行動が報告されています。異常行動による転落等の事故を防ぐため、発熱から最低でも2日間は、小児・未成年者の様子を注意深く見守り、容易に住居外に飛び出させないよう、ベランダに面していない部屋に寝かせる、玄関や窓を施錠する等の予防策を講じましょう。

### ■全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	27	728	212	13,049
腸管出血性大腸菌感染症	7	273	63	4,095
つつが虫病	1	3	21	159
アメーバ赤痢	1	22	2	405
急性脳炎	1	35	17	544
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	5	0	163
梅毒	9	709	116	12,587
播種性クリプトコックス症	1	11	5	160
百日咳	18	3,189	380	87,342

### ■定点把握疾患報告数

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	67	0.55	0.88	5,552	1.44
インフルエンザ（警報レベル）	7,998	65.56	1.34	173,380	44.99
急性呼吸器感染症	11,714	96.02	1.12	341,273	88.80
RSウイルス感染症	33	0.47	0.73	1,362	0.58
咽頭結膜熱	35	0.50	0.88	571	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	322	4.60	1.08	4,834	2.06
感染性胃腸炎	343	4.90	1.17	8,307	3.55
水痘	20	0.29	0.74	795	0.34
手足口病	26	0.37	0.68	243	0.10
伝染性紅斑	57	0.81	0.89	1,343	0.57
突発性発しん	28	0.40	1.22	473	0.20
ヘルパンギーナ	7	0.10	1.17	81	0.03
流行性耳下腺炎	1	0.01	1.00	100	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	6	0.01
流行性角結膜炎	44	1.69	1.00	489	0.70
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
無菌性髄膜炎	2	0.13	-	15	0.03
マイコプラズマ肺炎	14	0.93	1.40	556	1.16
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	5	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	2	0.00